

「地域創生支援リーダー育成プログラム」とは？

皆さんが大学卒業後に「地域創生支援リーダー」になってもらうために、入学後は「地域創生支援リーダー育成プログラム」に参加していただくことになります。このプログラムは、長崎県の地域優良企業と連携して行うもので、以下のようなイベントへの参画を通じて、地域の企業への理解を深め、長崎地域の発展に貢献できる幅広いスキルを獲得していくことを目指します。

【プログラム例】

対象年次	実施プログラム	概 要
1 年次	企業魅力発見 バスツアー	地域企業の見学や、採用担当者・若手社員の方とのフリートークなどで交流を深め、「地域で働くとはどういうことか」を考える機会にします。将来なりたいものをイメージするうえできっと役に立つはずです。 時期：10～12月
2 年次	企業魅力発見 インターンシップ	1～2週間程度のインターンシップ（就業体験）により、地域企業で働く現場を体験します。将来働くうえで自分に足りないものを見つけるチャンスです！ 時期：8～9月
3 年次	合同グループ面接講座	本格的な就職活動の開始を前に、就活試験でポピュラーなグループ面接の対策講座を行います。地域企業の現役の人事担当者の方から直接指導を受けることができるほか、他大学の学生と交流しながら情報交換できます。 時期：11月
4 年次	就職活動体験談 発表会	内定を獲得して就活を終えたら、自分が就活で体験してきた苦労や喜び、アドバイスを後輩に向けて話していただきます。社会人になる前に仕事についての考えをまとめておけば、自分自身にとってもプラスになります！ 時期：11月頃
全学年	企業魅力発見 意見交換会	このほかに、全学年を対象として地域企業の人事担当者・若手社員との交流会を定期的に実施します。 時期：5～6月頃、1～2月頃

※以上は現在の予定です。実際のプログラムは変更される可能性があります。



＜九州西部地域大学・短期大学連合産学官連携プラットフォーム【QSP】＞

QSP 共同入学者選抜試験「地域創生支援リーダー育成入試」

- ☑ 3 大学で共同の入学試験を実施！
- ☑ 試験は大学入学共通テスト利用入試！
- ☑ 授業料は国立大学法人の標準額と同額！
- ☑ 入学後は地域優良企業と連携した就職プログラムに参加！
- ☑ 卒業後は長崎の地域創生の担い手に！

九州西部地域大学・短期大学連合産学官連携プラットフォーム（QSP）では、本事業加盟の3大学（鎮西学院大学、長崎外国語大学、長崎国際大学）共同による入学者選抜「地域創生支援リーダー育成入試」を実施しています。

この入試の目的は、少子化が進む長崎県における地域創生のリーダーを育成することです。「大学卒業後に長崎県内の企業等に就職を希望し、地域創生のリーダーになることを希望する者」を3大学が共同で募集し、共同で入学者選抜を実施したうえ、入学後は「地域創生支援リーダー育成奨学生」として国公立大学とほぼ同額の授業料で就学しながら、長崎県の優良企業と連携した「地域創生支援リーダー育成プログラム」に参加することになります。

プログラムへの参加を通じて、長崎の活性化に貢献する意思を深め、企業で活躍できるスキルを獲得し、卒業後は長崎県の企業等でその能力を存分に発揮していただくことになります。

「大学で学んだことを地元に戻りたい」、「地元を元気にしたい」という熱意を持った受験生を歓迎します。

1. 参加大学

鎮西学院大学／長崎外国語大学／長崎国際大学

2. 志願者の要件

- 以下のすべての項目に該当する者
 - ◇長崎県在住者または長崎県内高等学校卒業見込及び卒業業者
あるいは保護者又は保証人が長崎県在住者
 - ◇志願者本人の生計維持者（生計維持者とは原則、父母。父母ともいない場合は、学費や生活費を負担している人。）の収入・所得金額を合計した金額が、以下の①、②または③のいずれかであること。
 - ①生計維持者が給与所得の場合は、直近の「給与所得の源泉徴収票」の支払金額が8,800,000円以下（10,000円未満切り捨て）。
 - ②生計維持者が給与所得以外の場合は、直近の「所得税の確定申告書B(控)」の所得金額が6,130,000円以下（10,000円未満切り捨て）。
 - ③生計維持者の片方が給与所得、もう片方が給与所得以外の場合は、給与所得者の支払金額ともう片方の所得金額等の合計が8,800,000円以下（10,000円未満切り捨て）。
 - ◇大学卒業後は、長崎県内に本社または事業所を置く企業、団体、自治体に就職を希望し、在学中は原則的に「地域創生支援リーダー育成プログラム」（裏面参照）に参加する者

3. 出願方法

- 願書受付期間 令和8年1月5日(月)～30日(金)
- 上記の3大学のうち、入学を希望する各大学に申請して下さい。
- 出願はネット出願となります。
- 出願書類は各大学の様式となります。詳しくは出願予定大学にお問合せください。
- 大学間の併願はできません（但し各大学の学部内併願は可能です）。

4. 対象学部・学科・募集定員

- 各大学により異なります。詳しくは内側のページをご覧ください。

5. 検定料・年間授業料

- 検定料、及び入学後の年間授業料は各大学共通です。
- 検定料 12,000円 ●年間授業料 535,800円

6. 選抜方法

- 試験方式 大学入学共通テスト利用（科目は出願先により異なります、詳しくは内側のページをご覧ください）
- 願書受付 令和8年1月5日(月)～30日(金) ●合格発表 令和8年2月16日(月)
- 入学手続 (1次) 令和8年3月9日(月)㍻切 (2次) 令和8年3月23日(月)㍻切

7. お問合せ先

- 鎮西学院大学 入試広報課 (☎ 0957-26-0044)
- 長崎外国語大学 入試広報課 (☎ 095-840-2022)
- 長崎国際大学 入試・募集センター (☎ 0956-39-2020)
- Q S P事務局 (☎ 0956-39-2020)



九州西部地域大学・短期大学連合産学官連携プラットフォーム

<https://www1.niu.ac.jp/platform/>（長崎国際大学HP）



鎮西学院大学

<https://www.wesleyan.ac.jp/>



長崎外国語大学

<https://www.nagasaki-gaigo.ac.jp/>



長崎国際大学

<https://www1.niu.ac.jp/>

QSP 共同入学者選抜試験「地域創生支援リーダー育成入試」概要

大学名		長崎国際大学				鎮西学院大学			長崎外国語大学			
学部学科		人間社会学部		健康管理学部	薬学部	総合社会学部			外国語学部			
		国際観光学科	社会福祉学科	健康栄養学科	薬学科	経済政策学科	社会福祉学科	多文化コミュニケーション学科	現代英語学科	国際コミュニケーション学科		
募集人員		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名		
試験区分		「令和8年度 大学入学共通テスト」利用入試										
選抜方法 令和8年度 大学入学 共通テスト 利用教科・科目	調査書	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	志望理由書	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	自己紹介シート								○	○		
	科目	3教科3科目			4教科6科目	2教科2科目			2教科2科目			
	配点等	【選抜方法】 ◎『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅰ』『情報Ⅰ』から1科目《選択必須》 ◎選択必須科目を含み3教科3科目以上受験した場合は、高得点の3科目を合否判定に利用。配点－3教科300点満点。 国語・外国語は100点に換算。地理歴史・公民からの2科目利用可。			【選抜方法】 ◎『情報Ⅰ』《必須》 ◎『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』『化学』『生物』から1科目《選択必須》 ◎選択必須科目を含み3教科3科目以上受験した場合は、利用科目のうち高得点の科目を合否判定に利用。配点－3教科300点満点。国語・外国語は100点に換算。理科の2科目利用可。	【選抜方法】 配点（英語（リスニング含む）200点、国語100点、数学2科目で200点、化学100点、生物または物理で100点）700点満点	【選抜方法】 ◎2教科2科目以上を受験した場合は、高得点の2科目の得点を各200点、合計400点満点に換算。 ただし地理歴史、公民および理科2科目受験者に対しては第1回答科目の得点を判定に使用。			◎【必修科目】外国語（『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目選択）200点 【選択科目】国語、地理歴史、公民、数学、情報から1科目選択 ※地理歴史、公民、数学、情報は200点満点に換算。 ※選択科目のうち2教科・2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に使用。ただし地理歴史、公民を2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を判定に使用。		
	国語	◇国語（『国語』（古典除く））			◇国語（『国語』（古典除く））	◇国語（『国語』（古典除く））《必須》	◇国語（『国語』（近代以降の文章のみ））			◇国語		
	社会	◇地理歴史・公民（『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』『公共、倫理』『公共、政治・経済』『地理総合／歴史総合／公共』から1～2科目）						◇地理歴史・公民（『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』『公共、倫理』『公共、政治・経済』『地理総合／歴史総合／公共』から1科目） ※『地理総合／歴史総合／公共』は2出題範囲を選択解答すること。			◇地理歴史『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』『地理総合、歴史総合、公共』から1科目 ◇公民『公共、倫理』『公共、政治・経済』『地理総合／歴史総合／公共』から1科目	
	数学	◇数学①（『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅰ』『情報Ⅰ』から1科目《選択必須》。両方受験した場合は高得点の科目を利用し、次点の科目は選択科目に含む。 ◇数学②（『数学Ⅱ、数学B、数学C』）			◇数学①（『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅰ』） ◇数学②（『数学Ⅱ、数学B、数学C』）	◇数学①（『数学Ⅰ、数学A』）《必須》 ◇数学②（『数学Ⅱ、数学B、数学C』）《必須》	◇数学（『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅰ』『数学Ⅱ、数学B、数学C』から1科目）			◇数学『数学Ⅰ』『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅱ、数学B、数学C』から1科目		
	理科	◇理科（『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』から1科目）			◇理科（『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』『化学』『生物』）から1科目《選択必須》。2科目受験した場合は高得点の科目を利用し、次点の科目は選択科目に含む。	◇理科（『化学』）《必須》 ◇理科（『物理』または『生物』）から1科目《選択必須》	◇理科（『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』から1科目） （※『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は2出題範囲を選択解答。）					
	外国語	◇外国語（『英語（リスニング含む）』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目）			◇外国語（『英語（リスニング含む）』）	◇外国語（『英語（リスニング含む）』）《必須》	◇外国語（『英語（リスニング含む）』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目） ※英語準1級以上の取得者は希望すれば外国語を200点に換算することができる（CEFR B2レベル以上を対象とする）			◇【必須科目】外国語（『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目選択）なお、本学が指定する英語の資格・検定試験において、CEFR対照表に照らしあわせ、本学が規定する資格・成績を修めた受験生には外国語の得点に満点を上限としてCEFRのレベルB2以上は20点を加点、CEFRのレベルB1は5点を加点して評価する。		
情報	◇情報（『情報Ⅰ』）数学①（『数学Ⅰ、数学A』『数学Ⅰ』）から1科目《選択必須》。両方受験した場合は高得点の科目を利用し、次点の科目は選択科目に含む。			◇情報（『情報Ⅰ』）《必須》		◇情報（『情報Ⅰ』） ※基本情報技術者試験合格者は希望すれば情報Ⅰを200点満点に換算することができる			◇情報『情報Ⅰ』			
特記事項		・学部内他学科併願可			・他学部との併願不可			・学部内併願可（3学科との併願が可能） ※詳細は学生募集要項で確認のこと。 ・本学の待待生制度への申請はできません。			・学部内他学科との併願可	
		・「地域創生支援リーダー奨学生」合格の他、本学の待待生C1、C2、D、Eを選出、さらに一般合格者も併せて選出する。			・「地域創生支援リーダー奨学生」合格の他、本学の待待生B、C1、C2、D、Eを選出、さらに一般合格者も併せて選出する。							
出願期間		令和8年1月5日（月）～30日（金）										
合格発表		令和8年2月16日（月）										
入学手続締切り		（1次）令和8年3月9日（月）（2次）令和8年3月23日（月）										
出願書類		募集要項を参照のこと										
検定料		12,000円										
入学金		250,000円				240,000円				250,000円		
授業料		535,800円 / 年（半期267,900円）										
その他学納金		上記の入学金・授業料のほか学生支援費が必要（人間社会34,660円、健康管理34,730円、薬36,840円）				教育充実費260,000円は別途要				教育充実費等は別途要		